

# 知財ist(チザイスト)研修

## 2月・3月:経営課程4日間のご案内

経営課程

### R&D・標準化戦略と知的財産戦略

～標準必須特許を巡る世界動向と IOT 時代の知財の課題を検討する～



2018年2月14日(水) 10:00~17:00

講師 加藤 恒氏

三菱電機株式会社 常務執行役員・知的財産渉外部長 弁理士

◆現代は研究開発と標準化が同時進行で行われることが一般化したため、標準をカバーする必須特許が多数存在することになり、その取扱い (FRAND 宣言) を巡って権利者と実施者が鋭く対立しています。また FRAND に係る各国裁判所の判断も微妙な相違が生じています。

本科目では、研究開発・標準化戦略の中に標準必須特許をどのように組み込み活用するか具体例と課題を交えて考察し、併せて IOT 時代の標準化とデータの利用率についても解説いたします。

◆会場 発明会館7階 研修ルーム

◆定員 40名

◆科目別受講料  
 会員 18,000 円・  
 一般 22,000 円  
 (※消費税 8%込み)

経営課程

### ブランドマネジメントと知的財産戦略

～事業のためのブランド関連知財法の活用及びアンブッシュ・マーケティング規制～



2018年2月21日(水) 10:00~17:00

講師 足立 勝氏

米国ニューヨーク州弁護士 (所属企業: アストラゼネカ株式会社)

◆ブランドマネジメントとは、どういうことなのか。ブランド・マーケティングと知財業務の関係を確認したうえで、マーケティングのなかで適切に活用していくことの重要性、それをどのように行うのかについて検討します。さらに、法が事業活動に追いついていないと思われる事例にも触れつつ、ブランドマネジメントとしての 2020 年東京オリンピック・パラリンピックにおけるアンブッシュ・マーケティング規制、更にはわが国の法的環境の問題も考えます。

※なお、本科目の内容は、講師個人の見解に基づくものであり、講師の所属団体・組織の見解ではありません。

◆会場 発明会館7階 研修ルーム

◆定員 40名

◆科目別受講料  
 会員 18,000 円・  
 一般 22,000 円  
 (※消費税 8%込み)

経営課程

### 特許管理と知的財産戦略

～企業の知財戦略をどう展開していくべきか～



2018年3月7日(水) 10:00~17:00

講師 別所 直哉氏

ヤフー株式会社 執行役員 (インテリジェンス管掌)

◆テクノロジーの進歩がますますスピードアップしていき、競争がグローバルになっていく環境の中で、変わりつつあるとは言いながら保守的であり歩みも遅い知的財産権制度という枠組みをどのように捉えて知的財産権戦略を描いていくのかは各企業にとって、常に課題となっています。

本科目では変わりつつある環境を意識しながら、どのように知的財産戦略を考えていくのかということを掘り下げていきます。

◆会場 発明会館7階 研修ルーム

◆定員 40名

◆科目別受講料  
 会員 18,000 円・  
 一般 22,000 円  
 (※消費税 8%込み)

経営課程

### 企業経営と知的財産戦略

～事業において勝者となるための知財戦略とは～



2018年3月16日(金) 10:00~17:00

講師 上柳 雅誉氏

上柳特許事務所 (元セイコーエプソン(株)常務取締役・知的財産本部長) 弁理士

◆日本企業は技術も知財もあるのに事業で勝てないとよく言われています。いま必要なことは世界の知財環境の変化と欧米、新興国企業の知財戦略を正しく把握したうえで、事業において勝者となるための知財戦略を構築し推進することです。

本科目では、これまでの敗因を分析し、事業において勝者となるための知財戦略を探ります。一例としてオープン&クローズ戦略をビジネスモデルと連携して推進することにより企業利益率の向上を可能にすることを解説します。また知財組織の強化、知財スタッフの育成、発明部門での知財管理、トップや事業部門との連携など企業内知財マネジメントを幅広く実践的に解説します。そのうえで知財戦略を強力に推進するための留意点を説明します。

◆会場 発明会館7階 研修ルーム

◆定員 40名

◆科目別受講料  
 会員 18,000 円・  
 一般 22,000 円  
 (※消費税 8%込み)